

# 光と風の大地

～北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」～



組織・地域を担う  
若者たち

とものり

～甜菜の育苗管理を行う佐藤僚典さん～  
(紹介は10ページ)



# 優良種子の生産を心がけて

～常呂町種馬鈴薯生産組合通常総会～



開会の挨拶をする植松組合長

常呂町種馬鈴薯生産組合（植松孝雄組合長）は2月9日、JJA会議室で第32回通常総会を開き、組合員5人が出席しました。

開会にあたり、植松組合長の挨拶が行われた後、来賓を代表し当JJAの川上和則組合長が祝辞を述べました。

その後、植松組合長が議長となり議事が進められました。慎重審議の結果、議案第1号の事業報告並びに今年度の事業計画から議案第7号まで原案通り可決されました。

常呂町種馬鈴薯生産組合では今後とも面積及び供給量の確保、優良種子の生産について努力していくことを確認し、



監査員  
副組合長

関谷 英治  
(再)

開会を終了しました。  
本年は役員改選期にあたり  
全体選挙により役員が選出さ  
れました。（敬称略）



開会の挨拶をする内藤組合長

常呂町加工馬鈴薯生産組合（内藤靖彦組合長）は2月18日、JJA会議室で第42回通常総会を開き、組合員36人が出席しました。

開会にあたり、内藤組合長が生産実績及び事業実施内容などを含めた挨拶を行い、来賓の当JJAの川上組合長、カルビーポテト株馬鈴薯事業本部網走事業所常呂支所の伊在井良憲支所長より祝辞をいただきました。

議長に共立地区の大友崇之氏を選出し、議案審議の結果、提出された全議案が原案通り可決されました。

今年度の「組合インセンティブ表彰」では地区別上位3

地区（1位／岐阜第2、2位は同着／豊富、福山）を表彰し、引き続き個人別上位3人を表彰しました。

令和3年度は過去にない記録的な干ばつの影響により低収量となりましたが、次年度は豊作になることを願い、良品質な馬鈴薯を生産し、高収益作物となるよう組合員一丸となり目指すことを確認し、閉会となりました。

# 高収量を目指すとともに高収益作物へ

～常呂町加工馬鈴薯生産組合通常総会～





## 開会の挨拶をする 林組合長

議長に岐阜地区的藤澤伸光氏を選び、議案第1号の令和3年度事業報告から議案第6号その他報告事項まですべての議案が慎重審議の結果可決されました。

開会にあたり、林組合長は「大干ばつの影響があり収量に個人差が大きかった。次年度は、イエスクリーン栽培に全員で取組み、100%を目指しよう」と話し、議案審議に移りました。

常呂町小豆生産組合（林靖士組合長）は2月17日、JA会議室で第15回通常総会を開き、組合員28人が出席しました。

イエスクリーン栽培取組み100%を目指して

# 常呂町小豆生産組合通常総会

尚玄選考委員長より組合長の  
発表がありました。

また副総長は、いざは後日行われた役員会で地区役員の互選により選出されました。

決定した役員は以  
てです。  
(敬称略)

林 靖士（再）  
副組合長

芥川 將明（新）

地区役員

(東浜・土佐地区)  
川崎 由久(新)

久世和徳（新）

松井正敏（新）

(共立・豊川地区)  
芥川 智明(新)

(富丘地区)

(福山・日吉地区)  
伊藤 崇宏(再)



開会の挨拶をする  
十田組合長

提出された議案は原案通り可  
決されました。  
令和3年度は直播・移植と  
もに平年並みのスタートにな  
りましたが、過去にない記録  
的な干ばつ、うどんこ病も散  
見されましたが、適期収穫、

開会にあたり、土田組合長が現在までの事業経過などを含めた挨拶を行った後、来賓を代表し当JAの川上組合長が祝辞述べました。

その後、土田組合長が議長を兼任し議事進行が行われ、

常呂町南瓜生産組合（土田竜也組合長）は2月15日、△会議室で第9回通常総会を開き、組合員10人が出席しました。

高品質で幅広な品種を生産を因循して

# 常呂町南瓜生産組合通常総会

A black and white photograph showing several students in a classroom, each seated at their own desk. They are all wearing face masks. The students appear to be focused on their work or listening. The room has large windows in the background.

た。 防除の徹底、キュアリング率の  
活用による保管により、昨年  
度を上回る良品質高収量の原  
料を供給することができるまし

次年度もより一層高収量で高品質な南瓜の生産や面積増に努めることを確認し、閉会式

となりました。  
また、本年は役員改選があり現役員の続投が決まりまし

上山組合  
た。  
(敬称略)

# にんにくの高品質高収量を目指して

～常呂町にんにく耕作者部会通常総会～

常呂町にんにく耕作者部会（山内英之部会長）は2月14日、JA会議室で第25回通常総会を開き、組合員7人が出席しました。

開会にあたり、山内部会長は「令和3年度は厳しい状況となりましたが、令和4年度はG-I取得に向けより良い品質のにんにくを生産していくましょ」と話しました。その後山内部会長が議長を兼任し、議案審議に移りました。議案第1号の令和3年度事業報告並びに収支決算の承認についてから議案第5号までの議案が慎重審議の結果可決されました。

令和3年度のにんにくの生産状況は、一昨年の9月28日から10月21日にわたっての播種となり平年よりやや遅いスタートとなりました。その後天候にも恵まれ順調な生育となりましたが、6月の降水量が4・0mm、7月では9・5mmの極端な干ばつに見舞われました。そして7月中旬からの収穫作業となり収穫量はピンクで35・0t、ホワイトで34・3tとなりました。また、生食D-B販売については「ところピンクにんにく」と命名された年目となり、出荷量4・5t以上を販売している経過となっています。

今後も「ところピンクにんにく」のブランド化に向けて、より一層部会一丸となり活動していくことを確認し、閉会となりました。

また本年は役員改選



## 常呂町4Hクラブ 第54回通常総会

常呂町4Hクラブ（岡崎駿一

会長）は2月21日、新型コロナウィルス感染症防止対策のため書面議決としていた第54回通常総会の議決結果を発表しました。

議案第1号「令和3年度事業報告並びに収支決算について」から議案第7号までの全議案が可決されました。岡崎会長は「書面議決となり、総会といふある種の交流の場が

あります。現役員の続投が決まりました。（敬称略）

副部会長  
山内 英之（再）  
遠藤 一也（再）

JAとじる青年部（今橋博行部長）は2月15日、新型コロナウィルス感染症のまん延防止等重点措置であることを踏まえ、通常総会を書面により行いました。

議案では実績や計画の他、70周年記念事業に係る視察研修などについても提案、提出

された書面議決書は41人中33人が集まり、全会一致で賛成となり可決されました。

今橋部長は「昨年度も新型コロナウィルス感染症で行事がほとんど開催できなかつた。今年には、青年部員が結束できるよう行事を実施したい」と話しました。

会長  
副会長  
会計  
学習部長  
試験圃場長  
久世 達也  
安藤 聰  
田房 壮太  
小野寺勇太  
健

# 第71回通常総会を書面議決で開催

～JAとじる青年部～

された書面議決書は41人中33

人が集まり、全会一致で賛成となり可決されました。

今橋部長は「昨年度も新型コロナウィルス感染症で行事がほとんど開催できなかつた。今年には、青年部員が結束できるよう行事を実施したい」と話しました。

# 令和4年度 JA事業計画を説明

～第1回地区別懇談会開催される～



福山・日吉地区

戦略・SDGsなど」の農政状況への対応や事業推進のための「対話集会」の開催、次世代の地域農業を担う人材育成を目的とした研修の実施など、各部からの事業計画の説明に対し、質問や意見要望が出されました。懇談会での意見要望については理事会で協議し、組合員の皆さんにお知らせします。

なお、今回の出席率は61・3%でした。



### 岐阜地区



確認しながら仕分け作業をする石澤健さん、佐藤陸也さん、江田拳さん

JJAといふでは、3月18日から25日の期間で早取り農薬の配達をJJA10号倉庫で行いました。

員と若手農家がペアとなり、各組合員宅へ配達しました。

次年度も継続して農薬配達を行いますので、購買事業の「理解」と「協力」をお願い申し上げます。

3月6日、北見市の「鳥獣被害対策実施隊」によるエゾシカの一斉捕獲が北見市各自治区ごとに行われました。エゾシカによる農業被害は依然として高い水準で推移しており、駆除を目的に毎年継続して実施しております。当団は北見市から実施隊員に任命された北見市猟友会常呂分会員17人と北見市職員が早朝より捕獲を実施し、11頭が捕獲されました。

北見市猟友会常呂分会には、今回の一斉捕獲のみならず4月から11月の有害駆除・冬期間のエゾシカ指定管理鳥獣捕獲事業（ワッカ地域など）日頃から見回り巡回を含め有害鳥獣被害防止に向けた活動に協力をいただいております。

**早取り農薬  
配達を実施**

# エゾシカ 一斉捕獲実施



## ● 一斉捕獲に参加した獣友会の皆さん

## 令和4年度甜菜育苗センター操業終了

3月1日より、甜菜育苗センターの操業が開始し、21日に無事に終了しました。本年はペーパーポット42,444冊の製造（面積70.4ha分）と組合員への配達作業を行いました。



● ポットの土をならします



● ペーパーポットを広げます



● センター全体



● 丁寧に配達されました

## 甜菜の播種作業始まる!!

3月中旬頃から甜菜の播種作業が始まりました。各組合員が協力しながら作業する姿を撮影しました。



● ペーパーポットを並べる不破秀樹さん





川上組合長(左)から特産品を受け取る鈴木選手のご両親

本代表「ロコ・ソフテー」が銀メダルを獲得したことを祝い、当JAと友好提携を結ぶ岐阜県のJAいび川(堀尾茂之組合長)から特産品の揖斐の蜜干し芋<sup>いびのしおり</sup>が選手たちに贈られました。当JAの川上和則組合長は、2月25日に鈴木夕湖選手の父である億宝さん<sup>ゆきかねさん</sup>が代表取締役社長を務める三興自動車工業株式会社を訪問し、JAいび川か

J Aいび川から  
コ・ソラーレへ  
特産品の贈呈



併せてJAところにも贈られ、職員でおいしく頂きました

ら話されたお祝いのメッセージを述べるとともに贈呈品を届けました。川上組合長は「JJAいび川では直売所に横断幕を張るなどして利用者・役職員一同で応援していた。前回大会に続く「JJA・ンワーレ」の華々しい活躍が町の活気につながり、一住民としても喜ばしい限りです」とお祝いの言葉を述べました。鈴木選手の母の倫子さんからは「地元のJJAを通して常呂田とゆかりのある岐阜県のJJAいび川の皆



#### 贈呈されたJAいひ川特産品 「揖斐の蜜芋」

## “道内2例目”

# 「健康経営優良法人2022」認定!!



認定証を手にする田渕収一管理部長

JAところはこの度、国が特に優れた健康経営を展開する法人を顕彰する「健康経営優良法人2022」に認定されました。

健康経営とは、職員などの健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実施する経営手法のことで、当JAでは健康診断の受診や検診後の保健指導及びライフスタイルの改善などの取り組みを進めておりました。今回の認定ではそのことが評価されたもので、道内・JAでは2例目となっております。

今後も、職員などに対する生活習慣病に対する研修会や体力測定を計画しており“自指す職員像”が実施されるためにも、職員が健康でなければならないとの理念により中長期的な展開を進めまいります。

JJAとJNは3月15日にJA会議室で常呂町試験研究・調査テーマ検討会を開き、網走農業改良普及センター4人常呂総合支所1人、JAとじろ関係職員10人が参加しました。

今回の検討会では畑作8課題、園芸3課題について各試験担当者から発表されました。畑作では、「秋まき小麦播種量試験」「馬鈴薯ジャガイモシストセンチユウ抵抗性品種比較試験」などの試験予定が発表されました。

秋まき小麦播種量試験では町内の播種量が基準より多いため、適正な播種量を検討、馬鈴薯の品種比較試験では、現地適応性について確認する計画です。

また園芸では「玉葱肥効調  
整型肥料試験」を計画、施肥  
の省力化と玉葱の生育・収量  
に対する効果を確認していく  
予定です。

# 常呂町試験研究・ 調査テーマ検討会 を開催

## 資材課よりお知らせ

～日直対応について～

### ●日直の期間

4月23日(土)から  
10月2日(日)まで

### ●対応時間

8時45分から  
12時00分まで

\*但し、毎月第4週日曜日【農休日】と  
お盆期間【8月15日(月)・16日(火)】は  
休業とさせて頂きます。

## 常呂町 産業振興公社より 営業時間変更の お知らせ

【4月～11月まで】

- 平日…8時～17時
- 土・日曜・祝日…休み

※4/29～5/5について

(5/2のみ営業、  
それ以外の日については休み)

■営業時間などで不明な点がありましたら  
54-3308にご連絡ください。

## 第74回常呂町農業協同組合 通常総会のご案内

■とき…令和4年4月8日(金)  
午前9時より

■ところ…北見市常呂町  
多目的研修センター

※新型コロナウイルス感染防止の観点から会場へお越しの際は  
マスク着用をお願い致します。



管理課 佐藤職員

いました。最後になりましたが、組合員皆様、役職員の皆様の益々のご健勝とご多幸並びに常呂町農業と常呂町農協のさらなるご発展をご祈念申し上げ、退職の挨拶とさせて頂きます。誠にありがとうございました。

平成31年度に入組し、経済部販売課で3年間勤務させて頂きましたが、短い期間ではありましたが、多くの経験をすることができました。在職中は何かと迷惑をかけすることもございましたが、皆様の温かいご指導、ご厚情に支えられながら今まで務めることが出来ましたことを心から厚くお礼申し上げます。



経済部 販売課  
鈴木 海寿

## 退職のご挨拶

## 第1回理事会報告 <2月19日開催>

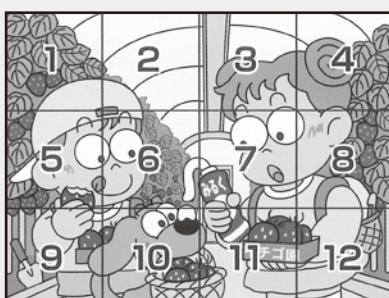
- ・定款の一部変更について
- ・時価算定要領の一部改正について
- ・税効果積立金の取崩しについて
- ・令和3年度事業決算及び剰余金の処分について
- ・貯金担保貸付に伴う農協と理事の契約について
- ・共済担保貸付に伴う農協と理事の契約について
- ・信用供与の最高限度額の決定について
- ・貸付金利率の最高限度決定について
- ・令和4年度余裕金の運用方針について
- ・経営定期点検実施計画の策定について
- ・令和4年度第1回地区別懇談会の開催について

### 〈報告事項〉

- ・令和3年度年間余裕金運用実績について
- ・令和3年度内部監査室業務活動報告について
- ・常呂町農協漁協共同給油所決算報告について
- ・組合員の異動について
- ・農業委員会開催報告

## まちがい探し

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探ししましょう。



### 応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答えの番号と広報誌へのご意見・ご感想を記入の上、FAXにてご応募下さい。抽選で、オロナミンCをプレゼントします。

### 先月の当選者・解答

3月号のクロスワードパズルの答えは「き・さ・ら・ぎ」でした。抽選の結果、次の方が当選しました。  
おめでとうございます。

大友 征子さん（共立）※（ ）内は地区名です。

## 読者の声

★新型コロナのおかげで、何事もがまん、がまんの日々ですが、“口コ・ソラーレ”的おかげで感動を味わいました。銀メダルおめでとう！（共立地区・大友 征子さん）

★組合員の笑顔の写真ステキです。（共立地区・小林 輝和さん）



JA北海道厚生連

# 特別養護老人ホームところ 新築移転オープン!!



3月9日、JA北海道厚生連特別養護老人ホームところでオープニングセレモニーが行われました。開催にあたり、JA北海道厚生連中瀬省代表理事長は「旧施設は昭和46年に建てられて以来、地域高齢者の拠り所となっていましたが耐震性などに懸念がありました。新施設では、耐震性の向上のほか入居者のプライバシーの確立、常呂厚生病院の横に移転したことによる医療と介護の一体化がさらに強化されました」と話しました。来賓には、当JAの川上和則組

合長をはじめ、常呂漁業協同組合高桑康文代表理事組合長らが出席し、来賓を代表して当JAの川上組合長は「長年の要請活動が実を結び、こうして新築移転ができたことを大変喜ばしく思っています。当JAとしても地域社会の一員として運営に協力していきたいと思っています」と話しました。

また、2月1日には同施設で修祓式、2月15日にはJAところより寄贈品の設置が行われましたので併せて紹介します。

## 修祓式



(上)新施設内で行われました (右上)挨拶をする武田美都子施設長

## 記念品贈呈



寄贈されたスリッパ除菌ディスペンサー(左)とご意見箱

## オープニングセレモニー



テープカットが行われました(左から:高桑組合長、川上組合長、中瀬会長、武田施設長)



挨拶をする中瀬会長



挨拶をする川上組合長

## 編集後記

- 雪が融け、心地よい春の風が吹いています。暑がりの私にはちょうどいい気温で快適です。季節の変わり目は体調の変化が顕著に出やすいので、体調管理はしっかりと行いましょう！
- これから農作業が本格化し、取材させて頂く機会も増えるかと思います。皆さまのご協力をよろしくお願いします。
- 《営農企画課：広報担当》

JA  
北海道  
厚生連  
地域を  
担う  
若者たち

甜菜の育苗管理を行う佐藤僚典さん

今月の表紙は、豊川地区の佐藤僚典さん(37)です。てん菜の生育状況を確認しているところを撮影させて頂きました。

撮影後に今後の抱負について聞くと、「今年1年怪我なく、健康に気を付けて過ごしていきたい」と話してくださいました。お忙しい中、取材にご協力いただきありがとうございました。

